

参加要項

開催概要

- ①本集会は、オンライン（Zoom）と対面式の両方で開催します。
- ② Zoom 利用のイメージと注意点
 - ・ Zoom は、パソコンやタブレット等の画面上に会場や講師などが映しだされて遠隔地からでも集会に参加できます。
 - ・ オンライン参加の場合には、カメラとマイク付きのパソコンやタブレット等が必要です。なお、音が聞き取れない場合がありますので、周囲が静かな環境かイヤホンなどがあれば聞き取りやすいです。
 - ・ 使用場所や機器によって接続が不安定になることがあります。予め、視聴場所でインターネット環境をご確認下さい。
 - ・ 一つのパソコンで複数名が視聴する場合も、お一人ずつお申込みをお願いします。

申し込み(11月13日メ切)※オンラインは11月27日まで

下記の URL ・ QR コードから、お一人ずつ申し込みフォームに入ってください。
「参加申込」がアンケート形式になっています。申込み区分が 20 あります。
区分表をよく見て確認しながらお申込みください。 お答えいただければ、自動的に受付されます。
集会参加のための Zoom 情報（URL ・ ミーティング ID ・ パスコード）は、後日（12 月初旬）メールでお送りします。
集会要綱は、オンライン参加の方には申込住所宛に 11 月末頃お送りします。
現地参加者には、当日会場受付にてお渡しします。



《申し込みフォーム》
<https://x.gd/xiKgJ>

<https://www.f-zenkoku.net/>
(一般社団法人社会福祉経営全国会議
ホームページからも申し込みます)



ホテルは部屋数に限りがあります。お早めの予約をおすすめします。

申込区分と料金一覧										合計	説明
区分	オンライン参加	会場参加	懇親会	宿泊A ホテルニュープラザ久留米 (交流会会場)			宿泊B ハイネスホテル久留米 (会場より徒歩6分)		弁当 (12/5)		
単価	11,000円	11,000円	7,000円	7,700円 (シングル)	7,500円 (ツイン)	7,000円 (トリプル)	7,100円 (シングル)	6,850円 (ツイン)	1,573円		
区分1		●	●	●					●	27,273	区分1:会場参加で懇親会・宿泊Aシングル・2日目弁当を申込む
区分2		●	●	●						25,700	区分2:会場参加で懇親会・宿泊Aシングルを申込む
区分3		●		●						18,700	区分3:会場参加で宿泊Aシングルを申込む
区分4		●	●		●				●	27,073	区分4:会場参加で懇親会・宿泊Aツイン・2日目弁当を申込む
区分5		●	●		●					25,500	区分5:会場参加で懇親会・宿泊Aツインを申込む
区分6		●			●					18,500	区分6:会場参加で宿泊Aツインを申込む
区分7		●	●			●			●	26,573	区分7:会場参加で懇親会・宿泊Aトリプル・2日目弁当を申込む
区分8		●	●			●				25,000	区分8:会場参加で懇親会・宿泊Aトリプルを申込む
区分9		●				●				18,000	区分9:会場参加で宿泊Aトリプルを申込む
区分10		●	●				●		●	26,673	区分10:会場参加で懇親会・宿泊Bシングル・2日目弁当を申込む
区分11		●	●				●			25,100	区分11:会場参加で懇親会・宿泊Bシングルを申込む
区分12		●					●			18,100	区分12:会場参加で宿泊Bシングルを申込む
区分13		●	●					●	●	26,423	区分13:会場参加で懇親会・宿泊Bツイン・2日目弁当を申込む
区分14		●	●					●		24,850	区分14:会場参加で懇親会・宿泊Bツインを申込む
区分15		●						●		17,850	区分15:会場参加で宿泊Bツインを申込む
区分16		●	●							18,000	区分16:会場参加で懇親会を申込む
区分17		●	●						●	19,573	区分17:会場参加で懇親会・2日目弁当を申込む
区分18		●							●	12,573	区分18:会場参加で2日目弁当を申込む
区分19		●								11,000	区分19:会場参加のみを申込む
区分20	●									11,000	区分20:オンライン参加を申込む

※ホテル料金には宿泊税が含まれています。
※ホテルの朝食について:ホテルニュープラザ久留米はバイキング、ハイネスホテル久留米は軽食です。
※前泊・後泊について:同ホテルを希望される場合、福岡県労働者旅行会（担当 植村）に直接ご連絡ください。
＜連絡先＞福岡市博多区東月隈3丁目3-7 Tel. 092-741-0477 Fax 092-741-7927 Eメール info@kinryo.co.jp
福岡県知事登録 旅行業第3-80号 登録番号 T5290001009924

【申込に関してのお問合せ】 一般社団法人 社会福祉経営全国会議 事務局

〒 543-0045 大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902

電話／ 06-6772-1360 Fax ／ 06-6772-1376 Eメール／ jimukyoku1@f-zenkoku.net

【その他のお問合せ】 交流会九州・沖縄事務局 電話 :0949-28-1880（頓野児童福祉会：中岡）



たいへんなことがたくさんあるから
私たちは本来の役割について考える

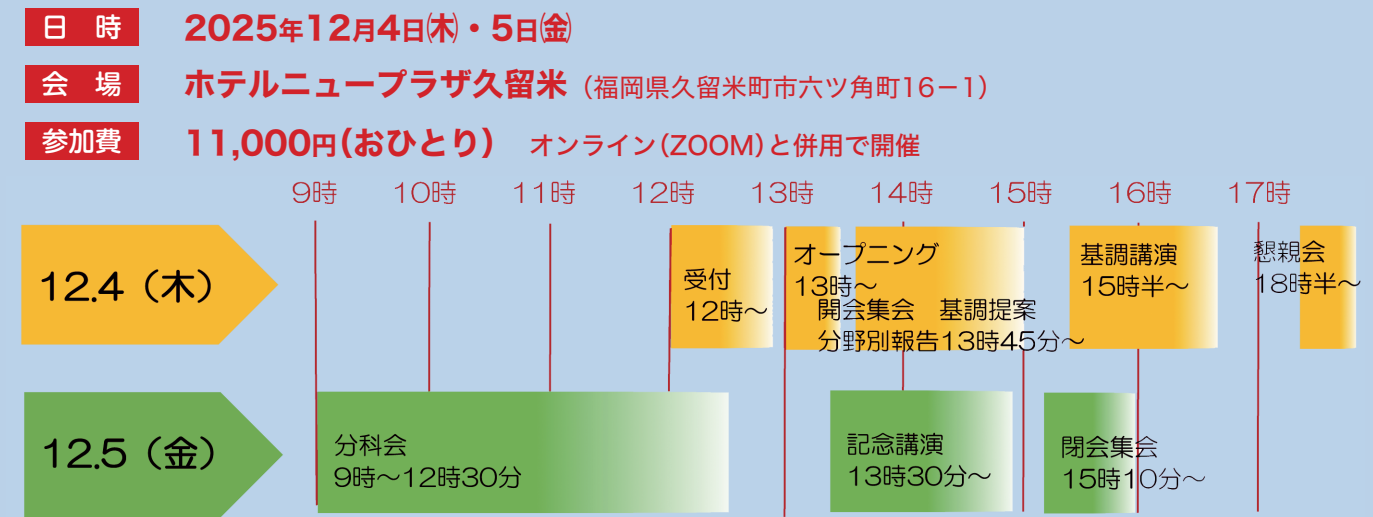
第3回 全国福祉経営研究 交流会 in九州・沖縄（福岡）

いまこそ命と人権・平和を守る社会福祉の実現を

全国の社会福祉の経営と管理に携わっている皆さん！毎日お仕事おつかれさまです。
社会福祉事業は、高齢者、障害のある方、子どもたちなど地域の人々の生活と暮らしを支え希望を紡ぐ事業と実践を日々行い、それらの人の人権を保障する重要な仕事です。しかし、人手は足りず仕事は山のようにあり、ゆとりのない仕事や経営に追われているのが現実なのではないでしょうか。その原因は、社会福祉基礎構造改革により、高齢者福祉と障害者福祉の分野で福祉の市場化（高齢者福祉の場合は、介護保険という形で社会保険化）がもたらされたことにあります。そして、今また児童福祉・保育の分野で社会保険化が進められようとしています。こうした現状を学習し、私たちが地域で頑張りつづけ、人を大切にする福祉経営を実現するために、人権としての社会福祉の確立をめざし、声をあげていく必要があります。

同じ悩みを抱える全国の経営者、管理者と膝詰めで学びあいませんか。きっと、そこに新しい発見があるはずです。勇気をもらえるはずです。心を込めて集会準備を進めてきました。久留米でお目にかかれまことを楽しみにしております。

第 3 回全国福祉経営研究交流会実行委員長 伊藤 周平



主催 一般社団法人社会福祉経営全国会議 第 3 回全国福祉経営研究交流会実行委員会
後援 久留米市(予定) (公財)久留米観光コンベンション国際交流協会 きょうされん
全国民間保育園経営研究懇話会 21 世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会

オープニング

沖縄の祈り
～人間はなぜ戦争を止められないのか～

フラメンコギター 榎原 秀彦 / 朗読・歌 高杉 稔
ピアノ 松本 洋一

わたしたちは、今ここで、しっかりと反戦・平和を求めることをしなければなりません。米軍は、世界中にたくさんの基地を築いています。

日本を、自分たちのための国にしたいという強い意志を持てば、必ず、米軍を追い出せるはずです。

そのためには、政治を動かすしかありません。

現実をしっかりと見極め、どうしたらいいか、いっしょに、沖縄の、そして日本のこれからを考えてみませんか？



1日目 13:00～

開会集会

基調提案

ウクライナやガザ地区が未だ戦禍にあり、日本も厳しい社会情勢にあります。基調提案作成では、社会福祉の企業化や担い手不足の問題、報酬単価の切り下げなど高齢・障害・保育分野共通の課題を明らかにし、社会福祉法人の役割とその展望を考えてきました。2日間皆様と共に深めていきましょう。

分野別リレートーク
「各分野の違いから、社会福祉のあり方を考える」
～高齢・障害・児童の3分野より発言～

コーディネーター 正森 克也さん 社会福祉経営全国会議 / 政策運動委員会

保育 …… 愛甲 明美さん 麦の芽福祉会（鹿児島）

障害 …… 叶原 生人さん いずみ野福祉会（大阪）

高齢 …… 須田 英男さん ひまわり福祉会（島根）

各種別での当たり前は、他の種別の当たり前ではないことがあります。他種別と比較するから見えてくることもあるのではないのでしょうか。種別を横断した全国会議らしい切り口で三人から報告をいただきます。

1日目 15:30～17:00

基調講演

「人権保障の社会福祉をめざしてー介護保険と
障害者福祉の現状を中心に」伊藤 周平さん（鹿児島大学教授）

1960 年生まれ。鹿児島大学法文学部教授。

専攻は社会保障法東京大学大学院修了。労働省（現厚生労働省）、社会保障研究所、現国立社会保障・人口問題研究所、法政大学助教授、九州大学助教授を経て、2004 年より鹿児島大学法科大学院教授。

高齢者福祉と障害者福祉の分野で福祉の市場化がもたらされ、今また児童福祉・保育の分野で社会保険化が進められようとしている。ここでは、介護保険と障害者福祉の現状を中心に、人権保障の社会福祉の確立に向けた課題を展望する。



分科会

分科会名

内 容

2日目 9:00～12:30

第1分科会

より豊かな実践をつくり出す
法人経営とは

長年法人を支えてきた理事長や創設者から次世代への引き継ぎの難しさは永遠の課題です。法人内での理念の共有と実践・運動のつながりをどのようにつくり出すのかを、二つの法人の提案から学びます。担い手育成やより豊かな未来に続く経営のあり方を交流しましょう

第2分科会

職員とともに地域と
連携して福祉経営を
どう進めていくか

地域の要求に応える福祉経営の在り方を探り、どのように現場の職員とともに運営理念を分かち合い、どのように継承していくか、議論を深めていきましょう。

第3分科会

「管理職のやりがいと役割」
～孤独にさせない
組織づくり～

管理者って、みんな「楽しく」「やりがいをもって」仕事できているのでしょうか？
でも、しんどいことばかりではないはず！管理者のみなさんで、楽しさと悩みを共有し、明日への元気へとつなげていきましょう！

第4分科会

すべての人を大切にする
福祉実践

子どもも障がい者も高齢者も、保護者、家族、周りにいる人、職員、そのすべての人は健康で文化的に生きる権利があります。
それぞれの地域で安心した生活をするためにお互いを理解し合い、尊厳と人権を守る「すべての人を大切にする」取り組みを前回の関東・横浜大会に引き続き、今回は九州・沖縄大会でも「しあわせの第4分科会」で交流しましょう！！

第5分科会

わたしが福祉の現場で
働く理由を考える
～責任の向こう側に、
楽しさはきっとある！～

福祉の魅力発信、担い手不足、職員の採用・定着・育成に関する取り組み（研修、職員集団作り、働き方改革）等、レポートを元に考えましょう。そして課題に対する原因を探り、仕事のやりがい「豊かさをはこぶ器」となる社会を目指して、みんなで深め合いましょう。

第6分科会

福祉運動と制度要求
～分野と立場を超えて～

営利目的の福祉ビジネス参入で福祉本来の姿がゆがめられ、一方で社会福祉の公的責務が蔑ろにされています。公的責務の後退を許さず福祉要求の実現をめざす社会福祉法人の役割について、福祉分野や法人・利用者等の立場をこえて、各地で取り組まれている制度改善運動などから学び交流します。

第7分科会

平和のフィールドワーク

久留米で空襲があったことをご存じですか？「軍都久留米」の著者である山口淳さんをガイドに、その跡地を巡り歩いて戦争と平和について語り合いましょう。参加者の地域が偏らないように同法人からの参加は2名まででお願いいたします。

2日目 13:30～15:00

記念講演「権利としてすべての人の
暮らしが守られるために～沖縄からみる社会福祉～」
上間 陽子さん（琉球大学教授）

1972 年沖縄県生まれ。琉球大学教育学部研究科教授。

専攻は教育学、生活指導の観点から主に非行少年少女の問題を研究。1990 年代後半から 2014 年にかけて東京で、以降は沖縄で未成年の少女たちの調査・支援に携わる。2021 年からシェルターおにわ代表・現場監督、2023 年から特定妊婦の出産応援施設おにわ（沖縄県特定妊婦特例事業）事業主。著書に『裸足で逃げる』（太田出版）など。

